

**愛知県  
文化芸術活動応援金  
申請要領  
(申請のガイダンス)**

(2020年6月19日更新)

愛知県文化芸術活動応援金事務局  
(愛知県県民文化局文化部文化芸術課)

# 目次

はじめに	3
申請手順の概要	4～5
申請の要件を確認する	6
①申請期間	6
②申請方法	6
③入力必須事項	6
④申請に必要な書類（申請内容を証明する書類等）	7
⑤誓約事項	7
<b>申請内容を証明する書類等</b>	
①国からの持続化給付金の給付通知書（写）	8
②申請時点から起算して、過去1年以上前から継続して、愛知県内において文化芸術活動をしている実績を証明する書類	9
③振込口座が分かる書類	9
④事務局が求める書類	9
⑤-1 法人のみ 申請時点から起算して過去1年以上、愛知県内に事務所があることを示す書類	10
⑤-2 個人事業者のみ 申請時点から起算して過去1年以上、愛知県内に住所地又は事務所があることを示す書類	11
⑥個人事業者のみ 本人確認書類	11

## 主な文化芸術活動の実績の記載内容及び、書類等の例示

①著述業	1 2
②芸術家業	1 2
③奏者・演者	1 3
④技術・技能提供者	1 3
⑤教授業（教室）	1 4
⑥映像情報、音声情報制作業	1 4
⑦道具等賃貸業	1 5
⑧劇場、美術館等	1 6
⑨劇場等賃貸業	1 6
⑩支援団体	1 6
⑪-1 関係道具製造・販売等（関係道具製造）	1 7
⑪-2 関係道具製造・販売等（関係道具販売）	1 7
⑪-3 関係道具製造・販売等（技術・技能提供）	1 8
問合せ先	1 9

## はじめに

### 文化芸術活動応援金とは？

愛知県では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、文化芸術活動の自粛等で特に大きな影響を受けるアーティストや文化芸術団体等の活動を支援するため創設された交付金です。

### 交付額について

**法人：20万円 個人事業者：10万円（定額）**

### 交付対象者について

国の「持続化給付金」が支給される愛知県内の文化芸術関係の法人、個人事業者

#### <交付の対象となる文化芸術活動分野>

対象となる文化芸術の範囲は、愛知県文化芸術振興条例（平成30年愛知県条例第2号）の規定を踏まえ、下記の表に掲げる分野とします。

芸術	文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊その他の芸術（メディア芸術を除く）
メディア芸術	映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他電子機器等を利用した芸術
伝統芸能	雅楽、能楽、文楽、歌舞伎その他の我が国古来の伝統的な芸能
民俗芸能	山車祭り、棒の手、田楽、獅子舞その他の地域の人々によって行われる民俗的な芸能
芸能	講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能（伝統芸能及び民俗芸能を除く）
生活文化	茶道、華道、書道、愛知の風土に育まれてきた食文化その他の生活に係る文化
国民娯楽	囲碁、将棋その他の国民的娯楽
伝統工芸	先人から受け継がれていた陶芸、染織その他の伝統的な工芸 参考「あいちの伝統的工芸品及び郷土伝統工芸品」 下のURL参照 <a href="https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyoshinko/aichidensan.html">https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyoshinko/aichidensan.html</a>

上記分野に関係する事業を営む者を文化芸術活動関係者とします。

## 申請手順の概要

国へ持続化給付金を申請し、給付通知書を取得してください。



県へ愛知県文化芸術活動応援金の申請をしてください。

- ① 愛知県文化芸術活動応援金交付申請のWebページ「愛知県文化芸術活動応援金交付申請システム」にアクセス

URL:<https://aichi-bunka-ouen.one-registration.net/>

QRコード



※インターネット環境が使用できない場合等は、担当窓口まで御連絡下さい。  
担当窓口から申請書一式を郵送いたします。

- ② 申請仮登録画面で事業形態の選択、メールアドレスを入力し愛知県文化芸術活動応援金交付要綱を確認する（**仮登録**を行います）
- ③ 入力したメールアドレスに、メールが届いていることを確認。記載されているURLから本登録に進む
- ④ ID・パスワードの設定及び入力すると「マイページ」が作成されます。（マイページから**本登録**を行います）
- ⑤ マイページで申請情報等の入力
- ・申請者情報の入力 ・誓約事項のチェック
  - ・文化芸術関連の取組み等、口座情報、書類送付先の入力
- ⑥ 必要書類を準備
- 【法人・個人事業者共通】
- ・国の持続化給付金の給付通知書の写し
  - ・申請時点から起算して、**過去1年以上前から**継続して、愛知県内において文化芸術活動をしている実績を証明する書類
  - ・振込口座がわかる書類
  - ・事務局が求める書類（事務局が求めた場合のみ）
- 【法人のみ】
- ・申請時点から起算して過去**1年以上**、愛知県内に事業所があることを示す書類
- 【個人事業者のみ】
- ・申請時点から起算して過去**1年以上**、愛知県内に住所地又は事業所があることを示す書類
  - ・本人確認書類

※申請いただいた情報について

個人が特定できる情報は、愛知県文化芸術活動応援金に関する業務に限り使用します。

## 申請手順の概要

### ⑦ 申請に必要な書類を添付

添付可能なデジタルデータは、**PDF形式・JPG形式・PNG形式**のデータです。  
ワードやエクセル、パワーポイントデータは「名前を付けて保存」で「**PDF形式**」  
に保存し直してください。



**申 請 (Webページから送信)**



**愛知県文化芸術活動応援金事務局で、申請内容を確認**

(申請に不備があった場合は、事務局からメール・電話で連絡が入ります。)



**申請内容の確認ができ次第、速やかに交付決定通知書を発送/  
ご登録の口座に入金します。**

※申請の集中により振り込みまでお時間がかかることがあります。

## 申請の要件を確認する

### ① 申請期間

2020年6月17日（水）から2021年2月28日（日）まで

※電子申請の送付完了締切は、2021年2月28日（日）の24時まで

郵送の場合は、2021年2月28日（日）当日消印有効

### ② 申請方法

①愛知県文化芸術活動応援金の申請用Webページ  
(<https://aichi-bunka-ouen.one-registration.net/>) からの  
電子（オンライン）申請。

QRコードからも  
アクセス可能



#### ②郵送

以下の県文化芸術課Webサイト「愛知県文化芸術活動応援金」ページに掲載する  
申請書等の様式をダウンロードし、必要事項を御記入の上、申請に必要な書類一式を、  
簡易書留など郵便物を追跡できる方法で郵送。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/bunka/bunkaouenkin2020001.html>

送付先：〒460-8501（住所不要）

愛知県文化芸術活動応援金事務局宛（愛知県県民文化局文化部文化芸術課）

### ③ 入力必須事項

#### <法人>

#### 1. 申請者情報

持続化給付金申請番号・法人番号・法人名・設立年月日・住所・代表者氏名

代表者役職・法人代表番号・担当者氏名・連絡先番号

#### 2. 口座情報

#### 3. 書類送付先

#### 4. 文化芸術活動分野

#### 5. 活動実績（過去1年以上）

#### 6. 文化芸術活動への影響（新型コロナウイルス感染症による文化芸術活動への影響）

#### <個人事業者>

#### 1. 申請者情報

持続化給付金申請番号・創業年月日・申請者氏名・生年月日 住所 連絡先番号

#### 2. 口座情報

#### 3. 書類送付先

#### 4. 文化芸術活動分野

#### 5. 活動実績（過去1年以上）

#### 6. 文化芸術活動への影響（新型コロナウイルス感染症による文化芸術活動への影響）

### ④ 申請に必要な書類（申請内容を証明する書類等）

申請に当たっては、以下の書類を準備し添付する必要があります

#### <法人、個人事業者共通>

1. 国の持続化給付金の給付通知書の写し
2. 申請時点から起算して、過去1年以上前から継続して、愛知県内において文化芸術活動をしている実績を証明する書類
3. 振込口座がわかる書類
4. 事務局が求める書類（事務局が求めた場合のみ）

#### <法人のみ>

- ・申請時点から起算して過去1年以上、愛知県内に事業所があることを示す書類

#### <個人事業者のみ>

- ・申請時点から起算して過去1年以上、愛知県内に住所地又は事業所があることを示す書類
- ・本人確認書類

### ⑤ 誓約事項

本応援金を申請する際に、下記の7項目のすべてに対して誓約する必要があります。

- (1) 交付対象者の要件を満たしていること
- (2) 入力事項及び証明する書類等の内容が虚偽でないこと
- (3) 交付された応援金は文化芸術活動を継続するための費用に使用すること
- (4) 愛知県が行う、関係書類の提出指導、事情聴取、立入検査等の調査に応じること
- (5) 不正受給が判明した場合には、応援金の返還等を行うこと
- (6) 暴力団排除に関する誓約事項に同意すること

#### <暴力団排除に関する誓約事項>

- ・代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が愛知県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員、同条第3号に規定する暴力団員等に該当せず、かつ将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団員等が経営に事実上参画していません。

- (7) 愛知県文化芸術活動応援金交付要綱を遵守すること



## 申請内容を証明する書類等

### 書類提出にあたってのお願い

- ・ スキャンした画像だけでなく、スマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した写真でもご提出いただけますが、細かな文字が読み取れるよう、きれいな写真の添付をお願いします。
- ・ 添付可能なデジタルデータは、**PDF形式・JPG形式・PNG形式**のデータです。ワードやエクセル、パワーポイントデータは「名前を付けて保存」で「**PDF形式**」に保存し直してください。
- ・ 添付ファイルが複数ある場合は、複数のファイルを一度に選択し、一括して添付してください（一つ一つのファイルを添付することはできません。）  
※複数ファイルを選択する方法  
Windowsの場合、「Ctrl」キー又は「Shift」キーを押しながら該当ファイルをクリックします。  
Macの場合、「Command」キーを押しながら該当ファイルをクリックします。

※同時アップロード（添付）することのできるファイル数は最大20ファイルです。  
※添付書類は後からでも添付可能です。ただし、必要な書類をすべて提出するまでは申請できません。

## ①国からの持続化給付金の給付通知書の写し (法人、個人事業者共通)

国の持続化給付金が給付された者であることの確認のため、国からの持続化給付金の給付通知書（写）を提出してください。

<通知書サンプル>

### 国の持続化給付金に関すること

国の持続化給付金に関することについては、下記にお問合せください。

- ・ 持続化給付金事業 コールセンター  
電話 0120-115-570
- ・ 「持続化給付金」事務局ホームページ  
URL <https://www.jizokuka-kyufu.jp/>

### ②申請時点から起算して、過去1年以上前から継続して、愛知県内において文化芸術活動をしている実績を証明する書類（法人、個人事業者共通）

申請時点から起算して、過去1年以上前から継続して愛知県内における文化芸術活動をしている実績を証明する書類を提出してください。

記載内容及び証明書類はP.11からの例示を参照してください。

### ③振込先口座が分かる書類（法人、個人事業者共通）

振込先口座が分かる書類として、通帳の写しを提出してください。

- ・通帳の写しは、銀行名・支店名・支店番号・口座種別・口座番号・名義人が確認できるようスキャン又は撮影してください。
- ・上記が確認できるように、必要であれば、通帳のオモテ面と、通帳を開いた1・2ページ目の両方を添付してください。
- ・電子通帳などで、紙媒体の通帳がない場合は、電子通帳の画面等の画像を提出してください。

### ④事務局が求める書類（事務局が求めた場合のみ）

#### （法人、個人事業者共通）

事務局が求めた場合、必要書類を提出してください。

## ⑤-1 申請時点から起算して過去1年以上、愛知県内に事業所があることを示す書類（法人のみ）

申請時点から起算して過去1年以上、愛知県内に事業所があることを示す書類を提出してください。

### ■ 直近（2019年）の確定申告書類

（法人税：原則、税務署の受付印または電子申告の受信通知のあるもの）

#### 確定申告書類

- ・ 確定申告別表一 の控え、法人事業概要説明書の控え  
※他県に本店のある法人については、愛知県内の事業所の所在地のわかる書類を追加で添付してください。  
（例）法人県民税・事業税・地方法人事業税・地方法人特別税の確定申告書等
- 確定申告書が提出できない場合は、以下のいずれかの書類を提出してください。
  - ・ 法人の設立届（原則、税務署の受付印のあるもの）
  - ・ 定款
  - ・ 登記事項証明書（履歴事項全部証明書）

### ⑤-2 申請時点から起算して過去1年以上、愛知県内に住所地又は事業所があることを示す書類（個人事業者のみ）

申請時点から起算して過去1年以上、愛知県内に住所地又は事業所があることを示す書類を提出してください。

#### ○ 住所地があることを示す書類

- ・ 住民票の写し

#### ○ 事業所があることを示す書類

##### ■ 直近（2019年）の確定申告書類

（所得税：原則、税務署の受付印または電子申告の受信通知のあるもの）

#### 確定申告書類

- ・ 青色申告の場合  
確定申告書B第一表、第二表、青色申告決算書の控え
- ・ 白色申告の場合  
確定申告書B第一表、第二表、収支内訳書の控え  
※マイナンバーを黒く塗りつぶすなどして提出してください。
- 確定申告書が提出できない場合は、以下のいずれかの書類を提出してください。
  - ・ 個人事業の開業届（原則、税務署の受付印のあるもの）  
※マイナンバーを黒く塗りつぶすなどして提出してください。
  - ・ 定款
  - ・ 登記事項証明書（履歴事項全部証明書）

### ⑥ 本人確認書類（個人事業者のみ）

本人確認書類は、以下のいずれかの写しを住所・氏名がはっきりと判別できるかたちで提出してください。

- ・ 運転免許証（オモテ面）  
※運転免許証を返納している場合は、運転経歴証明書で代替可能
- ・ パスポート（顔写真の掲載されているページ）
- ・ 保険証
- ・ 個人番号カード（オモテ面のみ）
- ・ 住民基本台帳カード
- ・ 在留カード、特別永住者証明書、外国人登録証明書（在留の資格が特別永住者のものに限る）（両面）

## 主な文化芸術活動の実績の記載内容及び、書類等の例示

- ・ **過去1年以上前から継続して**文化芸術活動を行っていることがわかるよう、過去1年以上前における活動実績及び最近の活動実績を記載し、それがわかる書類を提出してください。

(多数の作品の制作や出演等の活動がある場合は、主な実績を御記載ください。)

① 著述業	<p>&lt;事業例&gt; 作家、歌人、漫画家、シナリオライター、文芸評論家業</p> <p>&lt;文化芸術活動の実績の記載(例示)&gt; 継続的に作品を制作・発表した実績が分かるよう、作品名、発表年月日、発表媒体等を記載する。</p> <p>(記入例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小説「○○○○」を、2017年4月から12月まで、雑誌「小説○○」に連載、2019年2月22日に出版した。小説「△△」を2019年1月から、雑誌「文芸○○」に連載している。</li> <li>・漫画「○○○○○」を2018年5月から現在まで、雑誌「月刊○○○○」にて連載中。</li> </ul> <p>&lt;証明する書類(例示)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社概要(文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの)</li> <li>・作者名、作品名、発行日・発表日が確認できる本や雑誌の奥付や目次、Webページ、出版社との出版・雑誌掲載の契約書</li> </ul>
② 芸術家業	<p>&lt;事業例&gt; 美術家業、彫刻家業、鋳金家業、画家業、作曲家業、写真家業(商業写真を除く)</p> <p>&lt;文化芸術活動の実績の記載(例示)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的に作品を制作・発表した実績が分かるよう、作品名、発表を行った展覧会等の名称・主催者、期間等を記載する。</li> <li>・継続的な作品の制作請負実績や販売実績が分かるよう、作品名、制作時期、納品日等を記載する</li> </ul> <p>(記入例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陶芸作品「○○○」を、○○院主催の第○回○○院工芸展に応募、2019年4月15日から4月30日まで展示された。作品「○○」を、2019年10月1日から10月20日開催の公益社団法人○○主催の第○○回○○美術展に応募したが、落選した。</li> <li>・彫刻作品を制作している。ギャラリーより制作請負を継続的に受けており、2018年10月から11月にかけて作品「○○」を制作、2018年11月に納品した。また、2020年1月に作品「△」を制作、2020年3月に納品した。</li> </ul> <p>&lt;証明する書類(例示)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社概要(文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの)</li> <li>・作者、作品名が確認できる展覧会等のチラシ、パンフレット、目録、Webページ、雑誌記事、展覧会等の当落通知などの応募実績</li> <li>・作品の請負実績や販売実績が分かる契約書</li> </ul>

## 主な文化芸術活動の実績の記載内容及び、書類等の例示

<p>③ 奏者・ 演者</p>	<p><b>&lt;事業例&gt;</b>          声楽家業、ピアニスト業、能楽師業、劇団、俳優業、楽団、バンド、舞踊団、歌謡歌手業、寄席出演業、曲芸・軽業（かるわざ）、落語家業、浪曲興行、音曲業</p> <p><b>&lt;文化芸術活動の実績の記載（例示）&gt;</b>          出演や興業の実績が分かるよう、公演、興業等の名称、主催者、開催場所、公演日・期間等を記載する。</p> <p><b>（記入例）</b>          ・ピアニストであり、〇〇主催の〇〇定期演奏会（〇〇ホール）に2018年5月9日、2019年5月7日、2020年5月開催予定の定期演奏会に出演した。</p> <p><b>&lt;証明する書類（例示）&gt;</b>          ・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）          ・請負契約書          ・出演、公演日・期間、場所等が確認できるチラシ、パンフレット、Webページ、雑誌記事</p>
<p>④ 技術・ 技能提供者</p>	<p><b>&lt;事業例&gt;</b>          演出家業、映画監督業</p> <p><b>&lt;文化芸術活動の実績の記載（例示）&gt;</b>          演出・監督を行った実績が分かるよう、作品名、制作期間、作品の発表された期間を記載する。</p> <p><b>（記入例）</b>          ・演出家であり、演劇「〇〇〇〇」の演出依頼を劇団〇〇から受け、2019年1月から6月まで演出を行った、演劇は2019年7月から9月まで上演された。演劇「△△」の演出依頼を劇団〇〇から受け、2019年9月から12月まで演出を行った、演劇は2020年1月から2月まで上演された。</p> <p><b>&lt;証明する書類（例示）&gt;</b>          ・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）          ・請負契約書          ・演出・監督したこと、作品名、公演開始日や期間等が分かるチラシ、パンフレット、Webページ、雑誌記事</p>

## 主な文化芸術活動の実績の記載内容及び、書類等の例示

<b>⑤ 教授業 (教室)</b>	<p><b>&lt;事業例&gt;</b>                  ピアノ教室、バイオリン教室、三味線教室、声楽教室、書道教室、華道教室、茶道教室、囲碁教室、将棋教室、美術教室、手芸教室、工芸教室（彫金、陶芸など）、舞踊教室、バレエ教室、ダンス教室</p> <p><b>&lt;文化芸術活動の実績の記載（例示）&gt;</b>                  教室の運営実績が分かるよう、開催場所、開催頻度（週何回等）、教授内容や発表会等の実績を記載する。</p> <p><b>（記入例）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2010年からピアノ教室を営んでおり、一宮市にある教室で、週2回ピアノを教授している。また、訪問での教授も行っている。2019年1月20日及び2020年1月18日に一宮市〇〇会館にて、発表会を実施した。</li> </ul> <p><b>&lt;証明する書類（例示）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）</li> <li>・ 教室の運営実績の分かる教室のパンフレットやWebページ、生徒募集のパンフレット、教室の開催スケジュール、発表会等の実績の分かるチラシやパンフレット等</li> </ul>
<b>⑥ 映像情報、音声情報制作業</b>	<p><b>&lt;事業例&gt;</b>                  映画制作業、アニメーション制作業</p> <p><b>&lt;文化芸術活動の実績の記載（例示）&gt;</b>                  作品を制作したことが分かるよう、題名、制作期間、上映等の期間、どう携わったかを記載する。</p> <p><b>（記入例）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アニメーション制作をしている。作品「〇〇〇〇」の制作を、2018年5月から2018年9月まで行い、2019年1月からテレビ〇〇等で放送された。また、作品「△△△」の制作を、2019年1月から5月まで行い、2019年10月からテレビ〇〇等で放送された。</li> </ul> <p><b>&lt;証明する書類（例示）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）</li> <li>・ 制作の請負契約書、配給の契約書、制作した又は配給したことが分かるチラシ、パンフレット、Webページ、雑誌記事</li> </ul>

## 主な文化芸術活動の実績の記載内容及び、書類等の例示

<p>⑦ 道具等賃貸業</p>	<p><b>&lt;事業例&gt;</b> 映画・演劇用諸道具賃貸業、貸衣しょう業（映画・演劇用のもの）</p> <p><b>&lt;文化芸術活動の実績の記載（例示）&gt;</b> 道具等を映画制作会社や劇団等に賃貸した実績が分かるよう、賃貸した物品名、期間、相手方を記載する。</p> <p><b>（記入例）</b> 1998年より映画、演劇用の衣しょう、かつら、諸道具の賃貸業を営んでおり、年間80件程度の取引がある。かつら等を2018年5月から2019年3月まで劇団〇〇に賃貸、2019年2月から11月まで〇〇劇団に賃貸した。</p> <p><b>&lt;証明する書類（例示）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）</li> <li>・賃貸の実績が分かる契約書</li> </ul>
<p>⑧ 劇場、美術館等</p>	<p><b>&lt;事業例&gt;</b> 映画館、野外映画劇場、寄席、演芸場、曲芸・軽業興行場、ライブハウス、美術館</p> <p><b>&lt;文化芸術活動の実績の記載（例示）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・興行を行った実績が分かるよう、興行の名称、主催者、興行期間を記載する。</li> <li>・常設展や企画展の展示実績が分かるよう、展示の名称や内容、期間を記載する。</li> </ul> <p><b>（記入例）</b> 〇〇演芸場を営んでおり、2019年2月22日に第10回〇〇亭〇〇独演会（〇〇企画主催）、2019年10月11日に△△△△真打昇進披露落語会（△△企画主催）を興行している。</p> <p><b>&lt;証明する書類（例示）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）</li> <li>・劇場名、興行の名称、期間が確認できるチラシ、パンフレット、Webページ、雑誌記事、興行の契約書、映画配給の契約書</li> <li>・美術館のパンフレット、チラシ、Webページなど</li> </ul>



## 主な文化芸術活動の実績の記載内容及び、書類等の例示

<b>⑨ 劇場等賃貸業</b>	<p><b>&lt;事業例&gt;</b> 映画館賃貸業、劇場賃貸業</p> <p><b>&lt;文化芸術活動の実績の記載（例示）&gt;</b> 賃貸を行った実績が分かるよう、賃貸の相手方、賃貸の期間、上演作品名などを記載する。</p> <p><b>（記入例）</b> 劇場を賃貸しており、劇団〇〇に、2019年4月22日から5月10日まで貸し出し、作品「〇〇〇〇」が興行された。また、〇〇劇団に2019年9月1日から10月20日まで貸し出し、作品「〇〇」が興行された。</p> <p><b>&lt;証明する書類（例示）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）</li> <li>・賃貸借の契約書など実績を示す書類</li> </ul>
<b>⑩ 支援団体</b>	<p><b>&lt;事業例&gt;</b> 日本芸術院</p> <p><b>&lt;文化芸術活動の実績の記載（例示）&gt;</b> 団体の具体的な活動実績が分かるよう、活動の内容、活動日・期間、活動場所等を記載する</p> <p><b>（記入例）</b> 定期的に年1回10月に日本〇〇作品展を開催し、芸術家の発表の場を提供し、支援している。2018年は11月10日から11月20日に、2019年は11月5日から11月25日に開催した。また、会誌〇〇を会員に向け年4回定期発行している。</p> <p><b>&lt;証明する書類（例示）&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）</li> <li>・団体の活動内容を示すパンフレット、Webページ、新聞や雑誌の記事など</li> </ul>

## 主な文化芸術活動の実績の記載内容及び、書類等の例示

### ⑪ 関係道具製造・販売等

#### ⑪-1 関係道具製造

文化芸術活動に必要な道具等を制作することを主とする事業所

##### <事業例>

毛筆・絵画用品製造業

##### <文化芸術活動の実績の記載（例示）>

文化芸術活動に必要な道具等の製造をしている実績が分かるよう、製品情報、主な想定使用者等を具体的に記載する。

##### （記入例）

1970年から現在にいたるまで演劇、舞踊用のかつらを制作しており、劇団や日本舞踊を踊る方、映画の撮影等に利用されている。

##### <証明する書類（例示）>

- ・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）
- ・製造している道具等が文化芸術活動に必要なものであることが分かる製品のカタログやWebページなど
- ・製造し、販売等をしたことが分かる契約書、納品書、帳簿等

#### ⑪-2 関係道具販売

文化芸術関係者・事業者に向け、文化芸術活動に必要な道具等を販売することを主とする事業所

##### <事業例>

画材店等の専門店

##### <文化芸術活動の実績の記載（例示）>

文化芸術活動に必要な道具等の販売をしている実績が分かるよう、どのような道具等を、文化芸術関係者・事業者販売しているかを記載する。

##### （記入例）

2005年から画材店を営んでおり、画家、絵画愛好家の方に、画材の販売、仮装、額装・展覧会用額縁の販売・レンタルを行っている。また、美術教室を週3日営んでいる。

##### <証明する書類（例示）>

- ・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）
- ・販売している道具等が文化芸術活動に必要なものであることが分かる製品情報が分かるカタログやWebページなど
- ・文化芸術活動に必要な道具等を、文化芸術関係者・事業者販売をしたことが分かる契約書、納品書、帳簿

## 主な文化芸術活動の実績の記載内容及び、書類等の例示

### ⑪ 関係道具製造・販売等

#### ⑪-3 技術・技能提供

文化芸術活動に必要な技術・技能を提供することを主とする事業所

##### <事業例>

舞台設営（音響、大道具、小道具）、録音、照明業

##### <文化芸術活動の実績の記載（例示）>

文化芸術活動に必要な技術・技能の提供、道具の製作等の請負の実績が分かるよう、請負した興行等の名称、主催者、期間、請負内容を記載する。

##### （記入例）

2018年8月開催の愛知県〇〇総合文化祭の、照明、音響等の企画、設営、オペレーション業務を愛知県から請け負った。また、日本舞踊〇〇会から2019年5月20日、10月20日に〇〇劇場での定期公演の大道具、小道具製作、照明、音響業務を請け負った。

##### <証明する書類（例示）>

- ・会社概要（文化芸術活動に密接に携わっていることが記載されているもの）
- ・請負契約書

## 問い合わせ先

愛知県文化芸術活動応援金事務局

(愛知県県民文化局文化部文化芸術課)

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2

TEL : 052-954-7459

FAX : 052-308-6981

電子メール : [aichi-bunka-ouen@pref-aichi.sakura.ne.jp](mailto:aichi-bunka-ouen@pref-aichi.sakura.ne.jp)

※対応可能日時 : 平日9:00~17:00

(土・日・祝日は受け付けておりませんので、ご了承ください)